

■狩野永徳 絵師。信長に呼応して画風革新、秀吉の大建築に次々と大作、安土桃山様式を完成し、狩野派の礎を確立。

かのうえいとく

鉄砲伝来・1543＝ 山城国(京都)で、狩野松栄の長男に生まれる。

幼い時から将来を期待され、祖父狩野元信の指導を受けたと思われる。

ザビエル来日1549＝ 6歳：

大友布教許可1552＝ 9歳：狩野元信、孫永徳を伴い、足利義輝に年賀の挨拶をする。

川中島の戦始1553＝10歳：

大友府内開港1559＝16歳：祖父元信が死去。

桶狭間の戦・1560＝17歳：障壁画？

川中島最激戦1561＝18歳：

川中島の戦終1564＝21歳：障壁画？

將軍義輝自刃1565＝22歳：「洛中洛外図屏風」？。長男誕生。

・・・・・・1566＝23歳：父とともに大徳寺聚光院の障壁画制作あたり、最も重要な場所(仏間)を担当。「四季花鳥図襖絵」など。

岐阜楽市楽座1567＝24歳：近衛邸の座敷絵をまかされるほどになる。

織田信長入京1568＝25歳：

京都宣教許可1569＝26歳：將軍足利義昭の新御所の障壁画？

石山合戦始・1570＝27歳：

比叡山焼討・1571＝28歳：豊後に行き大友宗麟の城の障壁画を描く。次男誕生。

室町幕府滅亡1573＝30歳：*豪放な新様式が織田信長に認められ、信長は上杉謙信に永徳筆「洛中洛外図屏風」を贈る。

長篠の戦・1575＝32歳：

安土楽市楽座1577＝34歳：「芦穂蒔絵鞍・鐙」のための下絵を描く。

上杉謙信没・1578＝35歳：*安土城の天守、御殿の障壁画を制作。宗家を弟宗秀に預けて子の光信とともに一家をあげて赴き、

安土教会許可1579＝36歳：安土城完成後、褒美として300石の知行を受けたといわれる。

石山合戦終・1580＝37歳：「安土山図屏風」を描き、

バリニャーノ謁見 1581＝38歳：それを、信長が宣教師ヴァリニャーノに贈って、2年後ローマ法皇に届く。

本能寺の変・1582＝39歳：*信長の死去後は豊臣秀吉に登用され、

長久手の戦・1584＝41歳：大坂城の障壁画、

豊臣秀吉関白1585＝42歳：

秀吉太政大臣1586＝43歳：正親町院御所の襖絵、

パレノ追放令 1587＝44歳：聚楽第の障壁画、

刀狩海賊取締1588＝45歳：天瑞寺の襖絵、

・・・・・・1589＝46歳：新造御所の障壁画、

秀吉全国統一1590＝47歳：八条官家の御殿の障壁画など、秀吉による大建築のほとんどすべてを、狩野派工房による集団制作で次々にこなし、長谷川等伯と、御所対屋の襖絵制作を争うなか、没した。